

浦和競馬場ウィナーズサークル改修工事実施設計業務  
設計要求書

## 1 設計条件

### 〈全般〉

- (1) ウィナーズサークルは、優勝騎手インタビューや表彰式等のイベント時に利用する施設であり、主催者の他、騎手、馬主、調教師及びきゅう務員騎手等が登壇し、インタビュー、メディア及び設営スタッフが使用する。
- (2) 浦和競馬場の本場開催、場外発売に支障がない工事計画とし、本場開催期間中は工事が行えないことに留意する。
- (3) 仮設計画は、来場者及び関係者の安全確保に十分配慮したものとする。
- (4) 位置は現状の位置を基本とするが、現状、手狭になっている規模を最大限大きくすること。
- (5) 表彰式等の使用時の利用者動線に留意すること。
- (6) 消防車等の大型車両の通行や将来建築予定の1号スタンドの位置に配慮したものであること。
- (7) 大井競馬場、船橋競馬場、川崎競馬場を調査し、適正な資材を選定し設計する。
- (8) 工法・仕様は、将来の維持管理の容易性に配慮しつつ、本場開催期間中の工事中断を踏まえ、工事期間の短縮に寄与する工法を採用する。
- (9) 影響範囲の舗装、外柵等の門扉、電気設備の移設・切回し工事を併せて設計する。なお、埋設上水及び污水配管が支障となる場合は切回し工事を設計する。  
特に、走路側外柵に設置している電気配管（通信線・低圧線）の切回し工事の設計に留意すること。また、出入口となる部分については、配管を埋設することで設計する。

## 2 成果品の工区分け

- (1) 工事の発注は、県内企業の受注機会を確保するため積算額に応じて分離分割を行う。
- (2) 概略工程表を作成、工事費概算額を算出し、監督員と協議し定める。

## 3 その他

- (1) この仕様書に定めるもののほか、本業務の進捗状況等により変更等が必要な事項は、発注者と受注者が協議し定める。
- (2) 工事において採用する工法又は資機材は、やむを得ない場合を除き特定の1社に限定されないものとする。